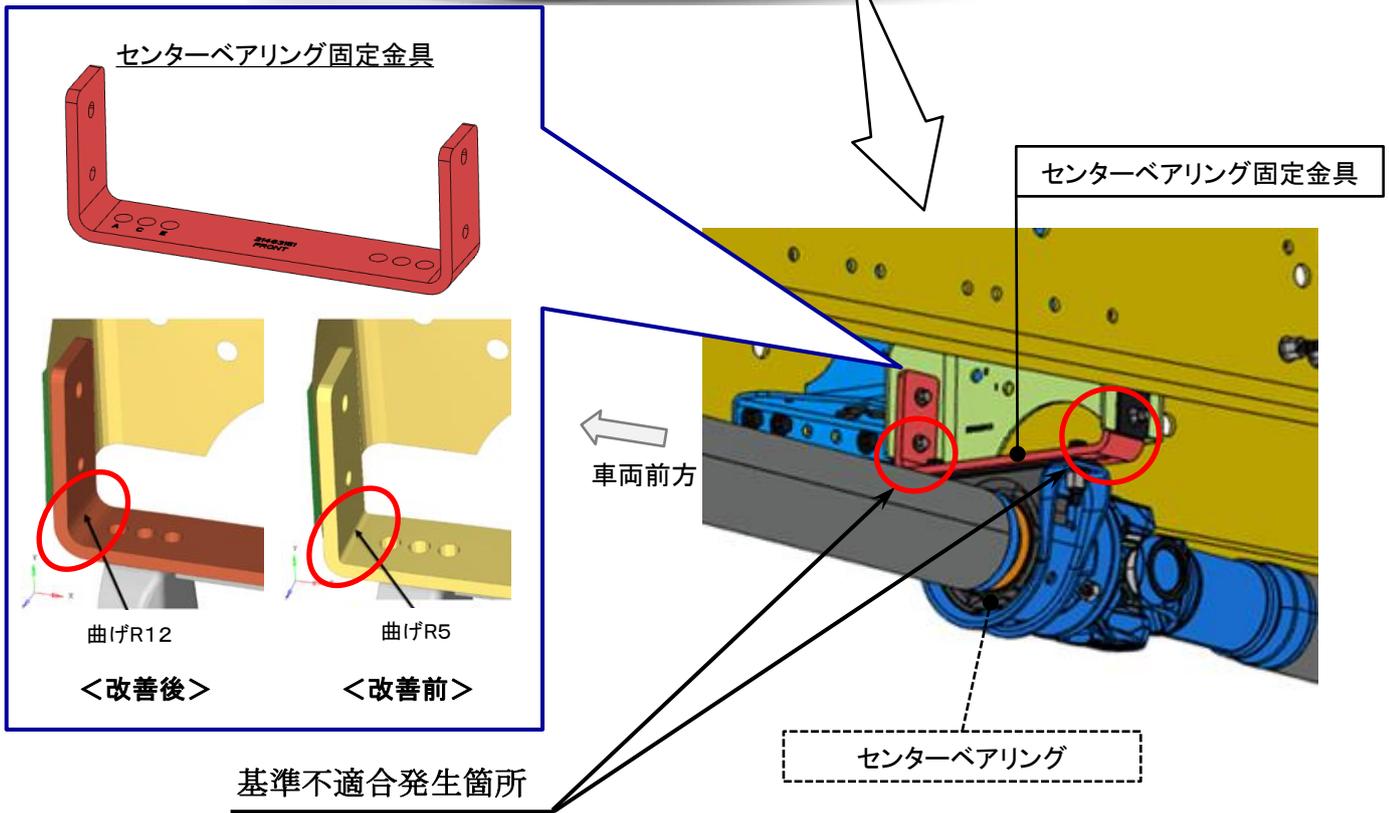


# 改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

大型トラックの動力伝達装置において、センターベアリング固定金具の曲げ加工が不適切なため、プロペラシャフトの回転振動等により、当該固定金具に亀裂が発生するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、亀裂の進行により当該固定金具が破断し、最悪の場合、プロペラシャフトが脱落して走行不能となるおそれがある。

## 改善措置の内容

全車両、センターベアリング固定金具を良品に交換する。  
 なお、当該固定金具が破損している場合は、センターベアリングを新品に交換する。

注：  は、交換する部品を示す。 は、必要に応じて交換する部品を示す。

識別：改善済車両には、センターベアリング固定金具運転席側R部に白色ペイントを塗布する。